

1. 委員長・副委員長の選出

- ・委員長・副委員長の選出方法について意見がなければ事務局案を提案することで了承。
- ・引き続き委員長には坂本委員、副委員長には田村委員を推薦。
- ・事務局案を各委員に諮り、承認される。

2. 委員長あいさつ

・市の予算で、皆さんに良い経験と体験をしていただきながら、市のお役に立てるような人材が生まれたらというのが私たちの希望ですので、皆さんの意見をいただきながら審議していきたいと思います。よろしくお願いたします。

3. 報告事項

1件の国際交流事業について報告 「第39回ちびっこ探検学校ヨロン島」

【事務局】

- ・事業実績報告を事務局より説明

【委員長】

- ・なにか質疑はございませんか。

【委員】

- ・なし

4. 議 事

3件の国際交流事業について審査 「ニュージーランド ラグビーキャンプ プログラム」

【事務局】

- ・事務局より申請の内容について説明
- ・食費 20,000 円、通訳費 5,000 円、旅行保険料 4,400 円は対象外の経費である。その費用を外した2分の1の額 154,000 円が補助申請額となっている。

【委員長】

- ・毎年、報告をみてもとても実りのある内容で良かったと思っている。この3名の申請について委員の皆さんの意見をいただきたい。お願い致します。

【委員】

- ・それぞれ研修の目的にラグビーの技術向上と地元の人との交流をはかるということで、しっかり目的意識をもっている。委員長のお話にもあったが、報告をみても非常に有意義な事業ではないかと思うので、ぜひ今回も行かせてあげたらと思う。

【委員】

- ・最初この事業が始まる時にきちんと精査しているので、とくにお金のほうも問題がないかと思う。

【委員】

- ・ぜひ高体連に勝って花園出場につなげてほしい。意義なし。

【委員】

- ・次代を担っていく若い人たちが国際的な交流をもっていくのは大変有意義なこと。個人負担プラス市からの補助ということだが、学校側からはお金は出ないのか。

【事務局】

- ・総事業費から2分の1の補助を出すということだが、個人負担の部分がどのようになっているのかは把握していない。

【委員】

- ・勉強のためとはいえ、高校側もうまくできたらなど、ふと思いました。

【委員長】

- ・皆さんの意見を聴くと、補助金を交付して力になってあげたらという意見が多くあったので、了承をいただいたということによろしいですか。

→了承

5. その他

【事務局】

- ・今回申請があった3名がもどったら報告書を作成していただいて、また国際交流事業の申請があった場合、皆様に集まっていただいて審議をしていただくこととなりますのでよろしくお願いいたします。